

チーム えがお

修了
おめでとう!

学校便り NO. 49
平成 31 年 3 月 25 日発行
北川小学校 校長室

《学校教育目標》 「自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成」
「かしこく」自ら学ぶ子 「やさしく」心豊かな子 「たくましく」やりぬく子

～平成30年度を振り返って～

保護者の皆様には、本校教育の推進につきまして多大なるご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

昨年7月の西日本豪雨災害は、北川地区にも大きな被害をもたらしました。被災された皆様のご苦勞はいかばかりだったかと心よりお察し申し上げます。北川小学校も体育館が床上浸水しましたが、保護者の皆様の迅速なご支援により、早い復旧にたどりつけました。子どもたち、そして、卒業生までもが復旧作業を手伝ってくれ、大変嬉しかったです。「困った時には手をさしのべる」という行いは、ご家庭や地域の力によるところが大きいと思います。改めて感謝申し上げます。

さて、今年度は、「落ち着いた学習環境の中で、なりたい自分に向かって、意欲的・主体的に学習に取り組む児童をめざし、保護者・地域から信頼される学校づくり」に、教職員一同努力してきました。先日、北川小学校教育アンケート結果のご報告をさせていただきました。来年度もさらに教育効果が高まるよう、それぞれの取組を進化させていきたいと考えています。ご理解とご協力をよろしくお願いします。



年間読書数100冊以上読破 17名

- 1位 141冊 (3年生女児)
- 2位 138冊 (4年生女児)
- 3位 133冊 (3年生女児)

小学校の段階で質のよい物語の本を読み聞かせてもらったり、自分でゆっくり丁寧に読んだりする読書活動は思考力や想像力を育て、学力に結び付くと言われています。

